

A & D ホロンホールディングス 2023年3月期 決算説明補足資料

- ・ 売上高、各段階利益ともに前期比2桁成長と大幅増収増益を達成
- ・ 業績好調、利益の大幅増にともない期末配当を上方修正
- ・ 為替動向に伴う棚卸資産の未実現利益消去に係る売上原価増も在庫コントロール等により改善

2023年3月期 業績概要

売上高： 590億円 前期比+14.1%と2桁成長
 営業利益： 75億円 前期比+36.0%と大幅増益
 当期純利益： 55億円 前期比+54.6%と大幅増益

(単位：百万円)	22/3期		23/3期		前期比
	額	率	額	率	
売上高	51,736	—	59,028	—	+14.1%
売上原価	28,853	55.8%	32,725	55.4%	+13.4%
売上総利益	22,883	44.2%	26,303	44.6%	+14.9%
販売費及び一般管理費	17,386	33.6%	18,827	31.9%	+8.3%
営業利益	5,496	10.6%	7,475	12.7%	+36.0%
経常利益	5,604	10.8%	7,643	12.9%	+36.4%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,573	6.9%	5,524	9.4%	+54.6%
1株当たり 当期純利益 (円)	172.92	—	201.33	—	+28.41

2023年3月期 事業別業績概要

- 全事業において好調な受注状況と為替の影響もあり、前期比増収増益
- 半導体関連は前年度来の堅調な受注に支えられ、想定以上に業績が伸長し大幅増収増益
- 売上高の約40%を占める医療・健康機器事業の売上高増が全体売上高を牽引、円安効果の他、米国での大型案件継続やカナダにおける一般消費者向けの売上が伸長
- 部材費高騰や資源高の影響については、継続的販売の拡大による増収効果と販管費や運送費等のコストを最小限に抑えたことにより、営業利益は大幅増益を達成

(単位：百万円)	22/3期	23/3期	前期比
売上高	51,736	59,028	+14.1%
半導体関連	5,082	6,916	+36.1%
計測・計量機器	25,119	27,600	+9.9%
医療・健康機器	21,534	24,511	+13.8%
売上原価	28,853	32,725	+14.9%
半導体関連	2,156	2,976	+38.0%
計測・計量機器	14,240	15,893	+11.6%
医療・健康機器	12,084	13,460	+11.4%
販管費	17,386	18,827	+8.3%
半導体関連	1,294	1,600	+23.7%
計測・計量機器	8,973	9,167	+2.2%
医療・健康機器	5,538	6,375	+15.1%
営業利益	5,496	7,475	+36.0%
半導体関連	1,631	2,339	+43.4%
計測・計量機器	1,904	2,539	+33.3%
医療・健康機器	3,911	4,675	+19.5%

2024年3月期 通期業績予想

- ・ロシア・ウクライナ危機、米中貿易摩擦等の地政学的リスクによる経済活動の停滞も懸念され、先行きは不透明な状況が続く
- ・このような環境下においても、新規分野や成長分野へ積極的な投資を進めていくことで売上高、営業利益ともに前期比増を見込む

(単位：百万円)	23/3期	24/3期 予想	前期比
売上高	59,028	62,000	+5.0%
営業利益	7,475	7,800	+4.3%
経常利益	7,643	7,450	-2.5%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	5,524	5,110	-7.5%
1株当たり 当期純利益 (円)	201.33	186.15	-15.18

想定為替レート：1米ドル130円、1露ルーブル1.7円

2023年3月期期末配当上方修正および2024年3月期 配当予想

2023年3月期の業績結果を踏まえ、1株当たり期末配当金を普通配当予想15円から5円増配し、20円の配当とさせていただきますこといたしました。

※本件は2023年6月27日開催予定の第46回定時株主総会に付議する予定です。

	中間配当金	期末配当金	年間配当金	配当性向
(ご参考) 2022年3月期	10円	15円	25円	14.5%
2023年3月期	15円	20円 (当初予想15円)	35円	17.4%
2024年3月期 予想	15円	20円	35円	18.8%

2023年3月期決算説明会開催のお知らせ

機関投資家・アナリスト向け説明会を2023年5月23日（火）15:30～開催いたします。
ご参加希望の方は以下のメールアドレスにご連絡ください。

contact@irpartners.co.jp